

宇都宮市立鬼怒中学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
○学力向上を図るため、学習意欲の向上と家庭学習の習慣化、基礎・基本の定着度を高める。 ○コミュニケーション能力を高める授業を工夫することにより、言語活動の質的向上を図る。	○基礎的な力を身に付けさせるための夏休みや放課後を利用した補充学習の実施。 ○教員の授業力向上を目指した一人一授業と授業研究会の実施。 ○コミュニケーション能力の育成を目指した話し合いやICTの活用を通して、課題解決に対する指導の充実・学び合いの場を取り入れた授業展開の工夫。	○「学習に対する気持ちや態度」では、「進路や職業について希望を持って学習する」や「将来の仕事や生活に役立つと思う」に対する肯定割合は市や昨年度を上回っている。 ○「家庭での学習」では「その日のうちに復習する」や「計画を立てて家庭学習に取り組む」に対する肯定率が市や昨年度よりも上回っている。 ●「インターネットやパソコンを利用して、学習に関する情報を得ている。」に対する肯定割合は、市と昨年度を下回っている。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

- 主体的・対話的で、深い学びとなるように、学習形態やワークシート等の授業の工夫改善に努める。
- 自ら学習する態度の育成を図るため家庭学習の適切な取組方及び学習時間の確保について指導していく。
- 学力向上の手立ての一貫として長期休業中及び放課後における補充学習指導の実施。
- I C Tを活用した授業を各教科で計画的に実施し、指導に努める。
- 授業に話し合い活動を取り入れ、コミュニケーション能力の育成を図る。